



## 園長コーナー

5月30日の保護者会・カブラで遊ぼうではたくさんの方にご参加いただき、ありがとうございました。

少しの時間でしたが、保護者の方々とお子さまは、嬉しそう！お父さんやお母さんに作ってもらったり、友だちと真剣に積み上げたりしながら共に過ごせて、ニコニコ笑顔でした。そして最後のナイアガラの滝は見事に成功しましたね。嬉しい笑顔は最高でした。

また、共に笑顔で過ごせる時間を作りたいと思います。ありがとうございました。

保護者会では、26年度の取り組みを振り返るとともに保護者の方々に一年間の成果を紹介させていただきました。いかがでしたか？

子どもたちのどうなるの？なぜ？の疑問に思ったことから展開していき、「水の精」が与えてくれる不思議な力を信じ、「水の精」がかえで保育園には時々やってくることに楽しみと喜びを感じながら生活をしています。目には見えないものですが、子どもたちの中の想像の世界観は大人の私たちもわくわくしてきます。

「水」も「土」も自然界の中で当たり前にあるものですが、なくてはならないもの。

最近は全国で地震、噴火、洪水、異常気温が起っています。このような現象は私が子供のころには今のように頻繁に起っていませんでした。これから取り組む保育では、人間の力では、かえられない自然界の現象やエコロジーについても意識し、正しい知識を持っていけるように進めていきたいと思っています。

今年で5年目を迎え、さまざまなことを皆で考え、子どもたちの可能性を伸ばしていきながら、楽しくテーマ保育を進めていきます。どんな子どものつぶやきやひらめきが出てくるのか楽しみです。子どものときに自分で思ったことをやれること、自分で考えること、失敗すること、感動することたくさん経験すること。発見すること。

大人が与えるのではなく自分で考え行動することでその感動はより一層広がっていきます。

感動や感じることこそ、前頭葉（感情をつかさどる脳）が活性化します。

子どもたちの五感を育てる・・・その導く保育者も五感を鍛えようと保護者会後園内研修を行いました。まず、職員みんなで園庭に育てている植物の観察をしました。におい・音・感触・味・色や形を感じる時間を取りました。各々に感じ、学びのある時間を過ごせました。

思い返せば、開園当初は、ありや虫が全くいない、植物もまだ根っこもはっておらず、よそよそしい園庭でした。自宅近くの公園から蟻・かたつむり・カマキリ・だんご虫を連れてきては園庭に放す毎日でした。子どもたちと作ってきた花壇も一年ごとに四季折々の花を咲かせてくれるようになり、虫も住みつく楽しい園庭に変わっていました。ゆっくり観察すると風の音や花の匂いを感じることができました。ドングリの木も花が付き、今年はたくさん実がなりそうです。

是非、保護者の方々も一緒に自然を感じる機会を持ってくださいね。

アジサイ



びわ



ぶどう



### 今年のかえでカフェでの活動

- \*手作りおもちゃや園のおもちゃや人形の服、エプロン等の補修
- \*おかしづくり
- \*音楽を奏でる などなど

お父さんの会も計画したいと思っています。

皆様のご参加おまちしています。 どうぞよろしくお願ひします。

## にこにこメッセージ♪

肌寒い春から一気に暑い初夏のような季節を迎えました。

園庭で育てている木々や草花などは緑豊かになり、こどもたちの大好きなダンゴ虫やミミズもあちらこちらでかくれんぼ！ちょうちょの幼虫やいもむし（ガの幼虫？）も見られ、子どもたちは大忙し。だいち組のこどもたちがてんとう虫の赤ちゃんも見つけました。

先日、お迎えに来られた保護者の方が「いつのまにか、園庭の花がたくさん増えてるわ～きれい～」と言って下さりとても嬉しかったです。

いちごも少しだけ実り、ひとつの小さないちごを6等分して食べることもあります。

小さな園庭の中にもかえで保育園のクラス名が宿っています。だいちの中に、ひかりがさして、めばえた植物がふたば、つぼみとなって、いぶき、どんどん成長していく姿はこどもも植物、生きているすべてのものがおいかけっこしているようです。

主任保育士 藤森 寿美

## ～めばえのメッセージ～

ねらい「体をたくさん動かしてあそぶ」

うた「あめふり」

わらべうた「チュッチュココ」

心地よい季節となり、園庭にもたくさん出て遊んでいます。担任の先生のこと覚え、一生懸命はいはいをしてついてきたり、目で追って声を出して呼んでいる姿がとっても可愛く思う毎日です。5月からは、一番上のだいち組さんが毎日おやつのお手伝い当番でめばえ組に来てくれるようになりました。泣いていると、おもちゃを持ってきてくれたり、頭をなでてあやしてくれて、みんなお兄ちゃん・お姉ちゃんが来てくれるのが嬉しいようで、ニコニコ笑顔になるめばえさんです。6月になり梅雨の時期がやってきますが、お部屋の中でも階段のおもちゃやボールなど色々な遊具を出して、たくさん動いて遊んでいきたいと思っています。

田中 千尋・三谷 梨緒



## ～ふたばのメッセージ～

ねらい「指先を使った

あそびを楽しもう」

うた「あめふりくまのこ」

「トウキョウト」

早2カ月がたち、今では自分で好きなあそびを見つけ、楽しく遊ぶ姿が多くみられるようになりました。園庭ではダンゴムシやチョウなどの季節の生き物に興味を持つ子もいれば、雨上がりにできた水たまりや泥に触れてその感触を楽しんでいる子もいます。今月のふたば組では、お絵かきやシール貼りなどの指先を使った遊びを取り入れていこうと考えています。画用紙やクレヨン、シールなどの様々な画材に触れ、絵を描くことだけでなく、書くときの感触やあそびの中で表現することの楽しさを感じてほしいと思います。

猪塚 明友美・谷角 早紀・西口 智子



### ～つぼみのメッセージ～

ねらい「お外でたくさん体を動かして遊ぼう」  
うた 「あめふりくまのこ」「かえるのうた」

5月は毎日ダンゴ虫探しに夢中でたくさん集めていました。

見つけたダンゴ虫をお友だちにあげたり、手に乗せてあげたりする姿がたくさん見られました。

ダンゴ虫に触れるお友だちも増えてきて成長を感じます。

暑い日が続き水遊びや泥んこ遊びも始まりました。水溜まりを作ったり、泥団子を作ったり楽しく遊んでいます。みんなで植えたきゅうりの苗に花が咲いたことを発見し、きゅうりが出来るのも楽しみにしています。

6月はたくさんお散歩にも出かけたいと思います。みんなで追いかっこをしたり、体操をしたりたくさん体を動かして遊びたいと思います。

足立 真裕子・林 奈津美・星加 由美子



### ～いぶきのメッセージ～

ねらい『生活、遊びの中にある  
順番やルールを知る』  
うた「にじ」

いぶき組になって1か月が過ぎ、身の回りのことを自分でする機会が増えてきました。着替えの時に服の前後がどちらか迷うことがありますが、「おおきく空いてるのが前だよ！」とお友達と一緒に「こうやってするんだよ」とお互いが教え合っている姿がとても微笑ましいです。自分で服を畳めたことが嬉しくて「1人でできた！」と伝えてくれる姿もあり、少しずつ子どもにも自信に繋がっているように思います。お友達とのかかわりも増えた分思いが伝わらないこともあります。自分の思いを言葉で伝えることを伝えていきたいと思っています。

園庭で育てているナスやキュウリに花が咲き始めました。「先生ー！お花が咲いてる！」と伝えにきてくれてお友達にも「いっぱいお花咲いてるね」「お水あげなくちゃ！」とはりきっています。ナスとキュウリの色塗りもして、早く大きくならないか今から待ち遠しいです。

日笠 加菜

### つぼみぐみのおしらせ・おねがい

- ・泥あそびや水遊びが増えます。多めにお着替えの準備をお願いします。
- ・ロッカーの中に体拭きタオルのご用意をお願いします。
- ・お着替えセットのなかにパンツと紙パンツ両方のご用意をお願いします。

### 幼児からのおしらせ・おねがい

- ・おにぎり弁当の包みは、子どもたちが自分で食べやすいように、ラップかアルミホイルのどちらかで包んで下さい。すべったり、テープが剥がせず困っています。
  - ・汗ばむ季節となりました。厚手の服はお持ち帰りください。（着替えは多めに！）
- \*ご協力よろしくをお願いします。



## ～ひかりのメッセージ～

ねらい「人の目を見て話をする」

うた「すうじのうた」

5月連休明けからひかり組でトマトを育て始めました。もう少しで植えてから1ヶ月が立とうとしています。子どもたちは毎日外へ出ると「あートマトに水あげないと」と忘れずお世話をしてくれています。水をあげる度にぐんぐん葉はのびていくけど変化がない日々でした。ある朝、トマトに小さな花が咲いていました。みつけた子が、園庭中に聞こえる声で「ひかりさーん、おはなさいたよ」と叫ぶとひかり組が集合して「すごーい、きいろのおはななんやね」と思い思いに感じたことをつぶやいていました。数日後、青いトマトができたときにもひかり組みんなで「できてるー」とみんなで感動を共感していました。小さな変化に大きく心を動かされている姿を見て、約1ヶ月後トマトが赤くなって食べられるようになったときには、どのような感動が待っているのか楽しみです。

一人1本植えたひまわりも大きく育ちますように…。

一人で感動するよりもひかり組みんなで見て感動する姿を見て素敵だなと感じました。

須藤 聖美



## ～だいちのメッセージ～

ねらい『生き物を大切にする』

うた『風はともだち』『ハッピーチルドレン』

5月は、命について多くのことを経験しだいち組でした。『まあるいいのち』の歌の後、「みんなの命には、大きいのが小さいのがあるのかな？」と問いかけてみると、「うーん…そうだと思う」「命はみんな同じ」「命ってこちら辺にあるのかな？」と様々でした。その場では、歌詞の中にもあるように“みんな同じ生きているから、一人に一つずつ大切な命”というメッセージを伝えました。

ある朝、園で飼育していたクワガタが死んでしまっているのを見つけた子どもたち、お集まりで話すと「ご飯がもう無かったからかな…」と呟く子もいました。また別の日には青虫（3匹目）を見つけて嬉しそうに「この子も飼おうよ」と連れてくる子がいたり、だんご虫を何匹もカップの中に入れてそっと隠そうとする子がいたり…。

そして迎えたおにぎり弁当日、御前浜に出かけて見つけたカニを4匹捕まえて帰りました。「何を食べるのかな？」と自分たちで調べてお調理の先生に食材をもらい、たっぷりあげて帰りました。翌朝、カニに元気はなく、3匹は全く動きませんでした。急遽、何がいけなかったのか子どもたちと話し合うと「ご飯、あんまり好きじゃなかったのかな」「きつと水が臭くて息が出来なくなったんやと思う」「暗くて怖かったのかな」「友だちがいなくて寂しかったのかな」「おうちに帰りたいんちゃう」「そうだよ、きつとみんながお家の人とご飯を食べて、あったかいお布団で寝ている間、カニさんは苦しいよ、出してよ～って思ってたかもしれないね」そう声をかけると、こぶしをぐっと握りしめ、曇った表情の子もいました。命が大切ということが分かっている、なかなか言葉だけでは実感できないものです。経験を通して考えて、感じた子どもたちの中にはきつと何かが残ってくれていると思います。

河本 彩奈

## せんせいからのおはなしコーナー

いぶき組 担任 日笠 加菜

私が幼い頃から好きな絵本を紹介します。私が紹介したい絵本は「ぐりとぐら」（作：中川李枝子・絵：大村百合子）です。ご存知の方も多いかと思いますが。のねずみのぐりとぐらがおおきなごを持って森の中に出かけます。森の木のみを沢山拾っているとおおきな卵が！その卵でカステラをつくることになりぐりとぐらが作ったカステラを森の動物たちと一緒に食べます。この絵本の「ぼくらのなまえはぐりとぐらこのよでいちばんすきなのは おりょうりすること たべること ぐり ぐら ぐり ぐら」のフレーズが大好きでどこに行っても呪文のように唱えていました。また、絵本にでてくる大きなカステラがとても美味しそうにみえて、「いつか食べてみたいな～」とっていました。

が、そのぐりとぐらのカステラが再現されたお店を大阪で見つけました。幼い頃見ていたカステラが絵本の中から飛び出てきたようで嬉しくて味もとても美味しかったです。是非お子様と一緒に読んで、そして是非行ってみたい下さい。



## [保護者の方からのおはなしコーナー]

4月に入園した頃は、まだ寝返りがやっとだったのに、今ではつかまり立ちやすりばいで部屋中を動き回っています。開放的な園内と、月齢の近い友達に囲まれた環境が、すくすくと成長を促してくれているのだなと感じています。これからの成長が楽しみです。

めばえ組 あいこさん

めばえ組からふたば組に進級し、息子は担任の先生の変更がとてもショックだったらしいです。家でも「先生いない」と泣くこともあり、まるで初めての失恋のようでした。先生方のおかげで、最近は家で泣くこともなくなりました。家で朝、「保育園行こっか？」と聞くと「うん。先生！！」とか、お友だちの名前が出てくることもあり、一つ成長してくれたことを嬉しく思っています。

これから進級の度に大好きな先生やお友だちの数が増えます。周りの人を大切にできる子になってほしいと思います。

ふたば組 ちづるさん

5歳のお誕生日にLaQをもらって以来、すっかり夢中の息子。

お父さんと2人でLaQで遊ぶのが最近の日課に。

お父さんはとにかく一生懸命説明書を順番に確認しながら進める横で、完成図の色と感覚で進め、形にしていく息子。そんな二人を見ながら、このまま子ども特有の柔軟な思考を大切にしていけたらなぁと思う瞬間でした。これからもお互いの為にも、こういう時間を大切にしていきたいものです！

ひかり組 みきさん

今年度の4月より、少し時間と気持ちに余裕ができたこともあり、かえでカフェに参加してみることにしました。「うまく輪に入れるかな？」と不安もあったのですが、お菓子と紅茶、5月(2回目)は手芸品を間に、気軽に楽しむことが出来ました。育児休暇中の方や、途中から参加された仕事後の方…と立場は様々ですが、みんな同じ年頃の子どもを持つお母さんたち！たわいもない会話の中で「そんなことあるあるー」「そんなもんやってー」といってもらえた瞬間にほっとしたり癒されたりしました。

今年は保育園デビューして3年になります。また新たな保育園の楽しみ方ができればと思っています。

つぼみ組 ようこさん

- これからも今まで通り弟たちに優しく、面倒見のいいお兄ちゃんできて欲しい。
- 毎日のびのびと過ごして欲しい。
- 人の気持ちが分かる子になって欲しい。人に迷惑をかけない子になって欲しい。

いぶき組 まりこさん

歌が大好きな息子は、新しい歌を教えてもらうと、その日の帰り道からずっと歌っています。初めはワンプレーズだけ。次はメロディーも…とだんだん長く歌えるようになってきています。「まあいいのち」も大好きなようで、自分で歌った後、「はい、ママ歌ってみて！」と言われるのですが、間違える度に厳しいチェックが…。最後まで歌えると、満足そうにほめてもらえるので、合格を目指して、母も練習中です。

だいち組 まいさん

## ～お台所から～

新年度が始まり、2か月がたちました。

長い連休も明けて、子どもたちも少しずつ落ち着いてきたように思います。

食事やおやつの様子を各クラスに見に行くと・・・

めばえ組さんは、園の食事に慣れてきてくれて、よく食べてくるようになりました。

小さなことでも構いませんので、おうちでの様子をお聞かせいただければと思います。

ふたば組さんは、スプーンや食器も上手につかひもりもり食べています。おやつ時間に「原先生にもちょうだい!？」と手を出すと、自分が食べているおやつを少しわけてくれるなど、とっても優しいふたば組さんです。

つぼみ組さんは、嫌いなものでも「これ食べたらすごいなあ!」と声をかけると、大きな口をあけてパクリ!と食べてしまう姿も。ピカピカになったお皿を得意げに見せてくれる子もいます。

いぶき組さんは、みんなが揃うまで待てるようになってきました。毎日のフルーツをみんなで言い合ったり食べ終わった食器も上手に片付けられるようになりました。

ひかり組さんは、食事マナーやおはしの持ち方・時間内に食べ終われるようにと意識しながら食事をしています。毎週、水曜日の“おはなし”も興味を持って聞いてくれています。

だいち組さんは、今年初の試みで“お米とぎ”当番をしています。初めて米研ぎをする子もいれば、お家でやった事があるという子も・・・「あしたは誰?」「ぼくはいつ?」などお米とぎの順番を楽しみにしてくれています。

お水の加減でご飯が柔らかくなったり硬くなるということも知りました。“お米とぎ当番”が始まってから、白ごはんをおかわりする子が多くなったように思います。これからも食を通して子どもたちと色々な体験が出来たらと思います。

原 夕貴



きりとり線

※このレシピは切り取って、お使いください。

人気メニュー紹介

### ラスク

<材料>食パン(6枚切または8枚切) バター グラニュー糖

<作り方>

- ①食パンはトースターで表面が乾くまで焼く。
- ②焼いたパンの表面にバターを塗り、グラニュー糖をたっぷりかける。
- ③グラニュー糖がこげない程度にさらにトースターで焼けば出来上がり☆

トースターで焼くだけなので、とっても簡単です☆  
子ども達も大好きなおやつなので是非、お試しください!





# ★お願い★

• 6月1日～5日

浜脇中学校から男子3名がトライやるでお手伝いに来てくれます。

• 6月15日～6月27日

武庫川女子短期大学の実習生1名がふたば組に入ります。

• 6月10日(水)は、お弁当日です。

めばえ・ふたば組は、『親子であそぼう』があります。つぼみはおにぎり、幼児もお弁当日になりますので、保冷に気をつけていただき、ご用意お願い致します。

•これから雨が多くなります。駐車場は譲り合って利用いただき、駐車時間は短くしてください。

•レインコート使用の際は、玄関のコートかけに干してください。



## \*今月の予定

2日(火) 歯科検診

3日(水) かえでカフェ 15時より

3日～4日 尿検査(つぼみ～だいち)

4日(木) 体育あそび

9日(火) 音楽指導

眼科検診

10日(水) 親子であそぼう(めばえ・ふたば)

幼児：浜えびす公園

お弁当日(幼児・つぼみはおにぎり)

ぎょう虫検査 提出締め切り(全園児)

11日(木) 体育あそび

11日(木)～30日(火) 保育参加(幼児)

12日(金) 松秀幼稚園交流(だいち)

16日(火) 絵画指導

耳鼻科検診

18日(木) 体育あそび

絵本の読み聞かせ

24日(水) 夕方コンサート(ミュージックソー)

25日(木) 体育あそび

子育てセミナー(助産師さんによる子育ての話)

26日(金) 月例健診

誕生会

30日(火) 絵画指導

## こんなことしたよ♪

1日はこどもの日の集いでした。

ペープサートで「端午の節句」や「こいのぼり」についてのお話を聞いたり、だいちさんの「こいのぼり」と「せいくらべ」のお歌を聴いたりして楽しみました。

おやつの時間では天気が良かったので、テラスで大きなこいのぼりを見ながら、かしわ餅とちまきを食べました。とても気持ちよく、みんなうれしそうに食べていました。



.....  
19日に、幼児さん3クラスで「おにぎり遠足」で、「夙川公園」へ行きました。

どのクラスのこどもたちも、しっかりと足取りで歩いて夙川公園へ向かうことができ、頑張った後に食べたおにぎり弁当は、とても美味しそうでした。「見て～」と、嬉しそうなおにぎり弁当をお友だちと見せ合いっこする姿も見られ、とても微笑ましかったです。保育園への帰り道、いぶき組とひかり組は、仲良く手を繋いで帰りました。

だいち組は、その足で「御前浜」へ向かい岩下に隠れるカニを探したり大きい鳥やクラゲをみたりして楽しんでいました。

